

永明地区の地域資源を活かしたコミュニティデザイン2020(仕掛ける・つなぐ編)

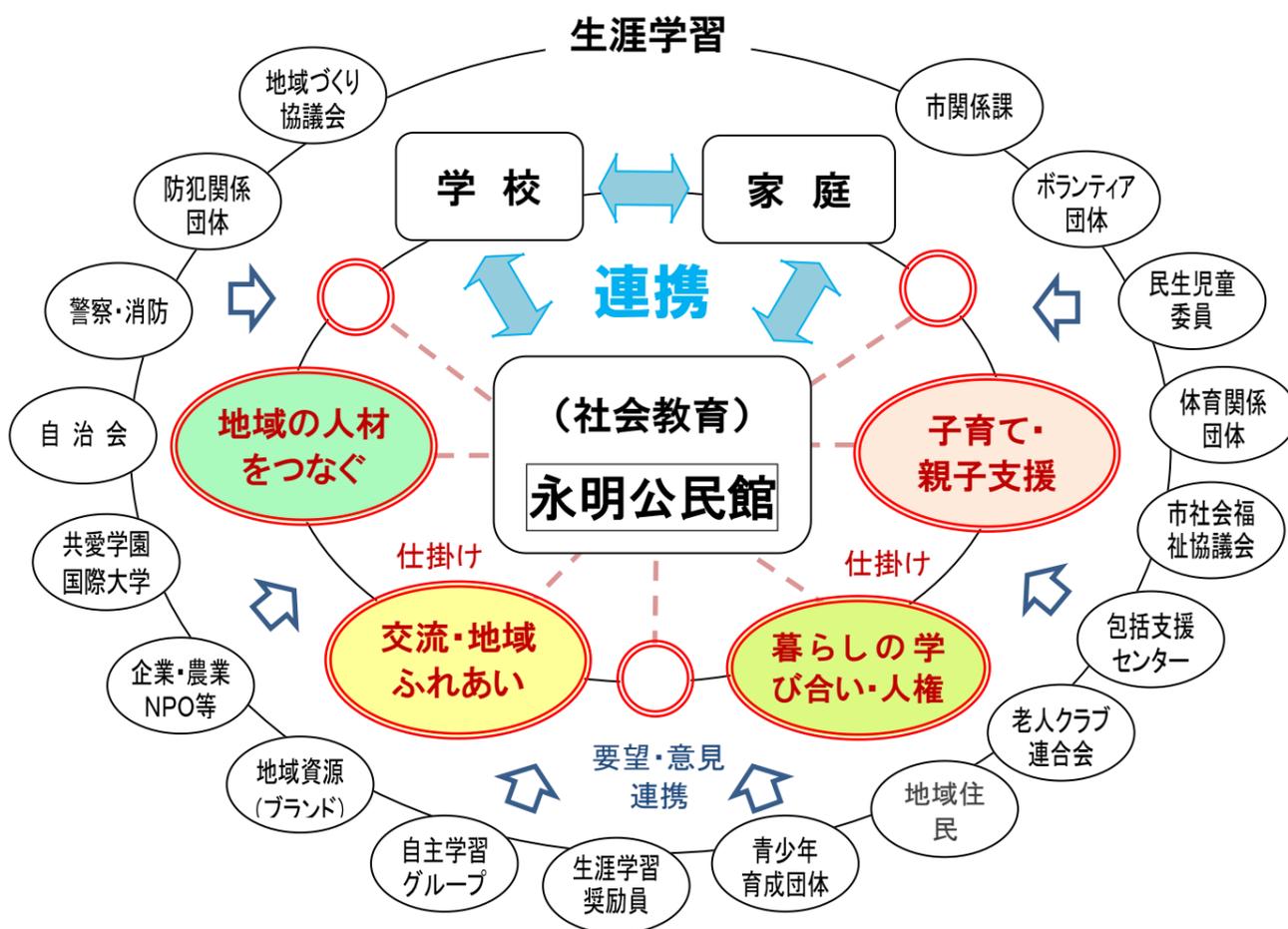
公民館という仕掛け(運営方針)

- (1) 公民館は、住民にとっての居場所であり、交流拠点でもあるので、気軽につどい、共に学び、つながる場を提供し、地域社会に密着した公民館運営を推進する。
- (2) 地域団体や関係機関との連携・協力のもと、地域の今日的課題や住民ニーズに沿った講座を開催し、その成果を地域に還元することができる人材を輩出する。
- (3) 地域の資源(地域ブランド)を生かして、地域の連帯感や郷土愛の醸成を図ることにより、住んで良かったと思える、末永く明るい(永明)公民館づくりを行う。

永明公民館 分野別の仕掛け(重点施策)

永明地区の 願い・思い

仕掛けのイメージ



子育て・親子支援に関する仕掛け

- ・孤立しがちな母親への学習機会を提供
 - ・親子のふれあいを取り入れた子育て・親子支援事業の実施
 - ・父親の子育てへの参画を促進する講座の実施
 - ・地域で子育てを応援する取り組みの推進
- 【連携・協力】子育て支援課、共愛学園前橋国際大学、保健推進員、民生児童委員、ボランティア団体、食生活改善推進員、その他地域団体 等

① みんなで子育てをするまち=子どもがすくすく育つまち

暮らしの学び合い・人権に対応する仕掛け (より良い生活づくり)

- ・地域福祉の充実、人権が尊重される社会を目指し、幅広い世代に対応した講座の開催
 - ・青少年体験・チャレンジ活動として、子どもたちの好奇心や学習ニーズに対応した体験型教室の開催、青少年を主役にした行事による健やかな成長を支援。地域寺子屋での自主学習支援
 - ・健康寿命の延伸を目指した健康づくり事業実施、生活支援が必要とされる住民に対する地域福祉の推進
- 【連携・協力】老人クラブ連合会、共愛学園前橋国際大学、公民館学習グループ、保健推進員会、青少年育成団体、体育関係団体、民児協、市社協、包括支援センター、その他地域団体

② 青少年が明るく元気に育つまち

③ 地域とのつながりの中で元気な生活を楽しめるまち

交流・地域ふれあいに対応する仕掛け (地域資源の活用)

- ・地域の文化遺産の掘り起こしによる事業の企画
 - ・地域に埋もれた古文書や石造物等の歴史的資産の発掘と活用
 - ・地域ブランド(ウクレレや大島梨等)を活かした事業の企画、実施
- 【連携・協力】地域づくり協議会、共愛学園前橋国際大学、ウクレレ製造会社、公民館学習グループ、果樹組合、JA、酒造会社、その他地域団体 等

④ 地域の歴史や文化を大切に守るまち

⑤ 地域のブランドを活かして郷土愛を培うまち

地域の人材をつなぐ仕掛け (自主学習グループ・奨励員活動支援等)

- ・高等教育機関との連携: 多様な教育資産を有する共愛学園前橋国際大学と多方面において連携し、その知的財産を地域住民に還元し、地域に根ざした人材育成につなげる。
- ・知の循環: 生涯学習奨励員や自主学習グループへの活動支援とともに、近隣の教育機関との連携協力による公民館講座の運営側に参画を促し、知の循環につなげる。
- ・地域づくり協議会との共催: 地域づくり協議会の活動(安心安全、健康づくり、世代間交流)と、公民館事業との連携のあり方を研究し、地域づくりの担い手育成につなげる。
- ・様々な地域団体との連携: 防災、防犯、見守り等の実施により、安全なまちづくりを目指す。

⑥ 地域の豊かな人材を活かして住民同士がつながるまち